

# 酒田・飽海 水稲直播情報

苗立ち確保対策号  
令和3年4月16日発行

酒田農業技術普及課  
酒田市若浜町1-40  
TEL: 0234-22-6521  
FAX: 0234-22-6522

## 苗立ち率の確保が収量・品質安定への第一歩！

圃場管理＋水管理を徹底して苗立ち向上

### 1 圃場の準備

直播栽培では、播種方式に合わせて播種前に圃場条件を整えておくことが重要です。不適な状況での播種は発芽率が下がり、苗立ち本数が不足するため、収量・品質が不安定になります。

#### ①圃場の均平

圃場に凹凸がある状態だと、落水した際に水たまりができてしまいます。水たまりができる場所に播種された種子は、湛水状態になりやすくなるため、他の場所に比べて苗立ち率が低くなります（表1）。また、土壌表面が固まりにくいため、種子が土壌に埋没しやすくなり、苗立ち率が低くなります。

圃場を均平にし、水たまりができる場合は作溝機で排水路を作るなどの対応をとり、良好な出芽環境を整えましょう。

#### ②圃場の固さ

湛水直播栽培では、カルパーコーティング方式、鉄コーティング方式で理想的な圃場の固さが違います。以下を参考にして播種方法に合わせて圃場の固さ、播種機を調整しましょう。

表1 水管理別苗立ち率

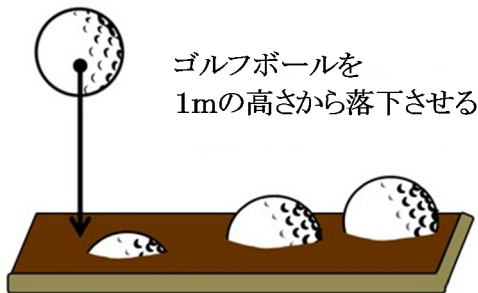
播種条件 (種子コート比) (播種方式)	播種後の 水管理 *1	播種14日後の 出芽率 (%)	播種20日後の 苗立ち率 *2 (%)
鉄コーティング (0.5倍) (表面播種)	落水	53.9	43.1
	湿潤	54.9	47.1
	湛水	52.0	38.2
カルパー粉衣 (等倍) (土中(1cm)播種)	落水	64.5	60.5
	湿潤	57.9	52.6
	湛水	53.9	43.4

2009年 新潟県農業総合研究所作物研究センター  
佐藤ら(2011)より一部抜粋して作成

\*1 播種後14日間落水、湿潤、湛水の管理を行い、  
その後は4~5cmに湛水して管理

\*2 20日後に第2葉が完全展開している個体の割合

#### 鉄コーティング方式の場合

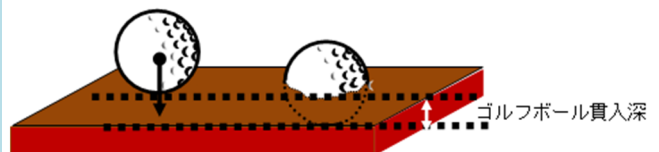


ゴルフボールの 土壌貫入深	ほとんど埋まる 3~4cm	半分程度~ わずかに埋まる 1~2cm
播種深	深い	適性
発芽率	低下	安定

※播種時に土壌が柔らかく、種子が埋まった場合は  
半日~1日あけて、土壌が締まってから入水する

#### カルパーコーティング方式の場合

ゴルフボールを代かき後の土壌表面に置き、  
その貫入深を基に打込ディスク回転数を決める



土壌タイプ	播種前の 水深 (mm)	ゴルフボール 貫入深 (mm)	打込ディスク 回転数 (rpm)
細粒系土壌	10~20	25未満	800
		25以上	600
中粗粒系土壌 他	10前後	20未満	800
		20以上	600

## 2 播種量

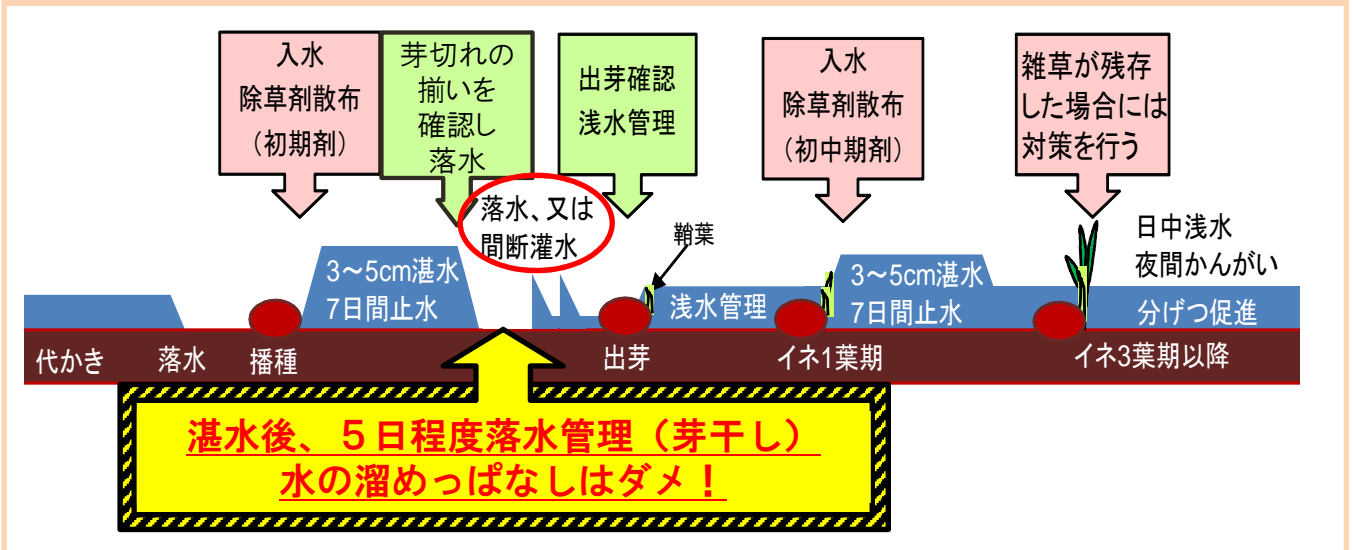
湛水直播における播種適期は、4月25日頃～5月5日頃です。表2を参考にし、播種様式に応じた適正量を播種し、苗立本数m<sup>2</sup>当たり80～120本(苗立ち率70%)を目指しましょう。特に初めて湛水直播栽培に取り組む場合や、播種後の低温等出芽不良が予想される場合は播種量を多く(点播の場合5kg/10a)し、苗立本数の確保に努めましょう。

表2 湛水直播における播種様式別の播種量

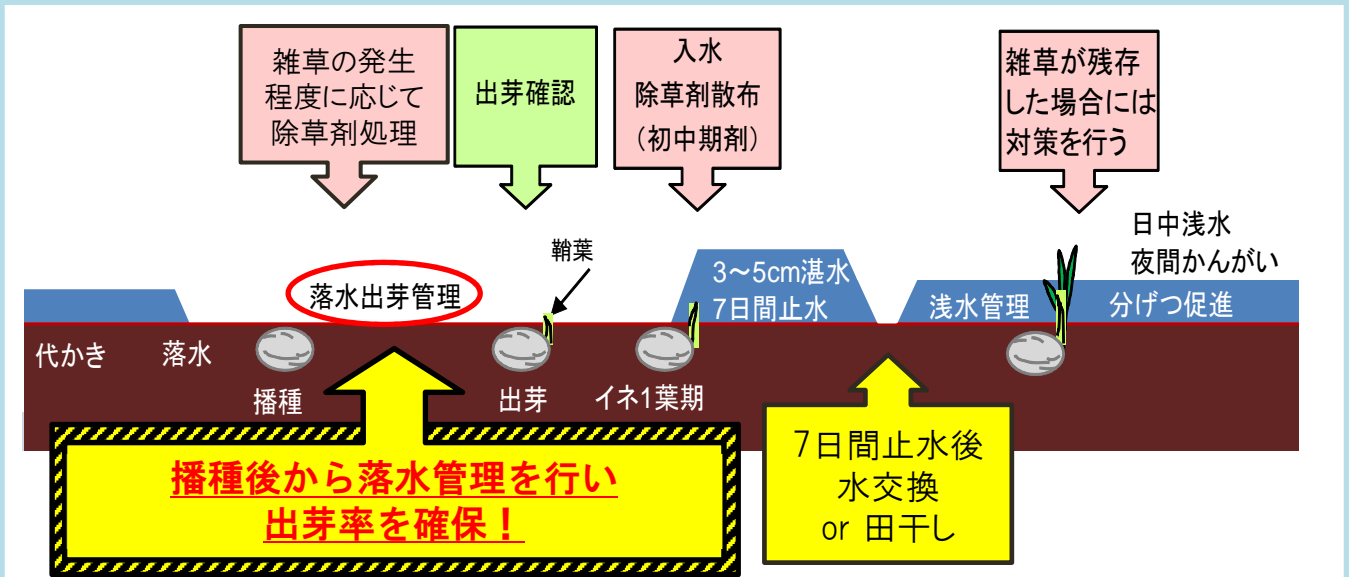
播種様式	散播	条播	点播
播種量(乾粃)の目安(kg/10a)	3.0～4.0	3.5～4.5	4.0～4.5

## 3 初期の水管理 **重要!**

### 鉄コーティング方式の場合



### カルパーコーティング方式の場合



**春季農作業事故防止運動強化期間! 4/10～6/10**

あせらず作業を進め、事故の無いよう注意しましょう。

